

部署	学校経営の重点	各部・学年の重点目標		実践項目		評価1	評価2	評価3	学校関係者評価
		項目		具体的な活動・取組項目					
総務部	6 「地域に愛され信頼される学校」	各部、各学年の調整を図り、円滑な教育活動を目指すとともに、育友会・同窓会などとも連携して、保護者や地域に信頼される学校づくりを目指す		各種の学校行事について、連絡・調整と内容の精選を図る。特に、修学旅行について本校にふさわしい修学旅行の方向性を決める	4	4	3.46	4	
			生徒が主体となつた創立30周年記念式典を、育友会・同窓会の賛同を得て、至職員協力のもとに成功させる	4					
			体育的行事や文化的行事の案内を、保護者や周辺地域に積極的に発信する	4					
			オープンハイスクールや学校公開を効果的に実施する	4					
総務部	7 グローバル社会に通用する能力の育成	国際理解教育の推進に取組み、国際社会においても活躍できるたくましい生徒の育成を図る		オーストラリアへの短期留学生派遣に伴い、入念な事前研修と有意義な留学プログラムを実施する	4	3	3.39	3	
	4 キャリア教育の推進と高校段階におけるキャリアアンカーの育成			国際交流事業の報告集である「HSメイト」を発行し、情報の共有と本校生の国際的視野育成を図る	3				
				本校を訪れる長期留学生と本校生との交流を深める	3				
				現実に即した災害発生時の防災マニュアルを作成し、それにもとづいて防災訓練や防災教育を実施する	3				
総務部	3 自主活動の充実・向上	防災教育を充実させ、危機対応能力を高めるとともに、保護者や地域への情報発信と連携を進め、安全で安心できる学校生活の実現を図る		消火栓、消火器、防火扉など防火防災設備の適正な配置や正しい使用方法を定期的に確認する	4	4	3.39	4	
教務部	1 生徒の「学の究め」への支援の充実	学の究めを支援するための学習活動の充実		授業公開や生徒による授業評価により授業のさらなる改善に取り組みできるようにする	4	3	3.26	3	
	5 「人間科学」「三素（総合的な学習の時間）」を中心としたさらなる特色化			自ら課題を発見し解決できる力を養う場となるように三素を充実させる	3				
	7 グローバル社会に通用する能力の育成			生徒の学習状況を把握する調査を実施し、結果を活用できるように提供する	3				
				授業時数をできる限り確保する	3				
教務部	1 生徒の「学の究め」への支援の充実	教育活動を円滑に実施できるよう努める		本校の特色を活かせるような教育課程の編成に取り組む	3	3	3.21	3	
				校務処理のコンピュータ化の円滑な実施に努める	3				
				基本的な生活習慣を確立させるための働きかけをする。					
				①登校時の指導 ②挨拶の励行、端正な身だしなみ、時間厳守	3.5				
生徒指導部	2 高校生としての確かな生活習慣と豊かな心の育成	生徒が自律的な生活態度を身につけるための働きかけをする		①拡大生徒指導部会で問題行動の予兆を把握し、防止のための方針を策定 ②情報モラル講演会の実施	3.5	3.5	3.29	3	
	3 自主活動の充実・向上		生徒会中心の学校行事や部活動を通して主体性や社会性の育成を図る		学校行事の企画・運営を行う。				3.5
	6 地域に愛され信頼される学校				①北摂祭 ②種々の生徒会活動の活性化 ③生徒会費の管理 ④体育部長会の実施 地域貢献活動を実施する。				3.5
	2 高校生としての確かな生活習慣と豊かな心の育成				①ハイマートフェスト ②さんすい園訪問 ③北摂祭公開 ④ハニーFM出演				3.5
	交通事故防止に向けて取り組む			主に自転車の安全運転を励行させるように働きかけを行う。	3.5				
生徒指導部	3 自主活動の充実・向上	生徒自ら進路を選択・決定できるキャリアアンカーの育成		生徒向け進路講演会などの企画・実施	3	4	3.30	3	
	4 キャリア教育の推進と高校段階におけるキャリアアンカーの育成			生徒が参加・体験できるキャリア研修などの企画・実施	4				
	7 グローバル社会に通用する能力の育成								
	4 キャリア教育の推進と高校段階におけるキャリアアンカーの育成		本校の進学希望・進路実態に応じた情報提供につとめる		進路指導室の充実・生徒利用の促進をはかる				4
生徒指導部	1 生徒の「学の究め」への支援の充実	教職員・保護者と協力しながら組織的・継続的に進路指導を行う		『進路のしおり』・「進路通信」の配布・活用をうながす	2	3	3.09	3	
	1 生徒の「学の究め」への支援の充実			教職員・保護者向けの進路研修会などの企画・実施	3				
	4 キャリア教育の推進と高校段階におけるキャリアアンカーの育成								
	5 「人間科学」「三素（総合的な学習の時間）」を中心としたさらなる特色化			小論文指導・面接指導・模試分析など立案・実施	3				
生徒指導部	6 地域に愛され信頼される学校								
	2 高校生としての確かな生活習慣と豊かな心の育成	心身共に健康で安全な学校生活を送ることができるよう、各部・学年・教科と連携して、保健活動、教育相談の充実に取り組む		定期健康診断結果について家庭との連携を密にとり、疾病の早期発見・早期治療に努めるよう指導する	4	4	3.50	3	
	3 自主活動の充実・向上			睡眠や食事など基本的な生活習慣の確立に努めるよう指導すると共に、健康相談、教育相談の充実を図る	4				
				発育状況や体力、運動能力などの各種結果を分析し、自主的な健康管理、体力づくりに役立てるよう指導する	3				
			緊急時に組織的に対応するため、校内救急体制の徹底や救急処置法の習得、安全意識の向上に努める	3					
保健部	2 高校生としての確かな生活習慣と豊かな心の育成	主体的な健康づくりの基礎を培えるよう、健康教育の充実を図る		発達段階に応じて、次の内容で各学年に保健講演会を実施する。 1年生：薬物乱用防止 2年生：デートDV 3年生：ストレスマネジメント	3	3	3.41	3	
	3 自主活動の充実・向上			救急法講習会や部活動、授業などを通して、自らの潜在的危険を予測できる能力を高めるよう指導する	3				
	2 高校生としての確かな生活習慣と豊かな心の育成			心豊かな学校生活を送るため、校内美化、ゴミの分別収集に努めるよう指導する	3				
				環境衛生検査や安全点検を行い、学習環境の向上に努める	3				
保健部	2 高校生としての確かな生活習慣と豊かな心の育成	環境美化活動や学校衛生活動を通して、大切にする心を育成し、持続可能な社会を形成する意識を醸成する		学校行事などで、リサイクルや分別、ゴミの減量化に自ら取り組む態度を養えるよう指導する	4	3	3.36	3	
	自主活動の充実・向上								

部署	学校経営の重点	各部・学年の重点目標		実践項目		評価1	評価2	評価3	学校関係者評価
		項目		具体的な活動・取組項目					
図書情報部	1 生徒の「学の究め」への支援の充実	教育用及び業務用ネットワーク環境の整備・充実		学校内ネットワーク及びPCの設置・利用状況の整理	3	3	3.43	4	
	6 地域に愛され信頼される学校		学校ホームページの運営・管理	学校ホームページの更新 生徒用校内Web環境を整備 教師用校内Web環境を整備	4 3 4				
	1 生徒の「学の究め」への支援の充実		学校における図書館利用の促進	図書館内に青空文庫コーナーを設置し、図書館利用の機会を増やす 「北摂三田の一押し本100選」リストの作成等の広報活動 育友会へ図書費補助の依頼をし、蔵書数を増やし図書館利用機会を増やす	4 4 4				
第1学年	1 生徒の「学の究め」への支援の充実	自律を重んじ、自ら考えて行動し、学ぶ人材を育成する		5分前行動を励行させ、余裕を持った行動を身につけさせる	3	4	3.33	3.3	
	2 高校生としての確かな生活習慣と豊かな心の育成			小テストや課題に積極的に取り組み、家庭学習を習慣化させる	4				
	3 自主活動の充実・向上								
	2 高校生としての確かな生活習慣と豊かな心の育成	集団生活のルールを守り、高い規範意識を持つ人材を育成する	校則を守ることの意味を考えさせ、端正な身だしなみを心がけさせる 次に使う人のことを考え、整理整頓を励行させる	4 3	3	3.11			
	2 高校生としての確かな生活習慣と豊かな心の育成	互いに尊重し、高め合う集団作りを進める さらなる特色化		挨拶の励行と敬語の正しい使用を習慣化させる	3	3	3.16		
	5 「人間科学」「三索（総合的な学習の時間）」を中心としたさらなる特色化								
	7 グローバル社会に通用する能力の育成			行事を通して、忌憚のない意見を出し合い、切磋琢磨しあう雰囲気を作らせる	3				
第2学年	2 高校生としての確かな生活習慣と豊かな心の育成	自律した生活習慣を確立し、責任ある行動ができる力を養う		周りへの気配りをし、爽やかな挨拶を励行できるようにする 日頃からゆとりある行動を心がけ、集団行動では5分前集合をする 端正な身だしなみを心掛け、制服は正しく着用する	3 3 3	3	3.18	3.3	
	1 生徒の「学の究め」への支援の充実	生涯学習能力を高め、「生き抜く力」を育成する		ベル着と授業前後の挨拶を励行する	2	3	3.18		
	2 高校生としての確かな生活習慣と豊かな心の育成			予習や復習、及び課題に確実に取り組むことで、家庭学習を確立する	2				
	7 グローバル社会に通用する能力の育成			グローバルな視野を持ち、主体的に研鑽する力を育む	4				
	1 生徒の「学の究め」への支援の充実		自ら課題を発見し、解決に導く志向性と行動力を育成するとともに、探究する心を養う	委員会活動等に積極的に参加し、リーダーシップと責任感に満ちた主体性を養う 学校行事や部活動に全力で取り組む中で、様々な課題を考察し、解決する力を培う	4 3				4
第3学年	1 生徒の「学の究め」への支援の充実	授業を大切に、継続的に学習を行い、学力の向上を図る		授業の挨拶を積極的に行い、自主的・主体的に授業に取り組む 効率よい学習に取り組み、最後まであきらめずに努力を続ける 言語活動を大切に、国語力アップを目指す	3 4 3	3	3.29	3.3	
	7 グローバル社会に通用する能力の育成								
	1 生徒の「学の究め」への支援の充実		「志」を持って何事にも取り組み、自己実現に努める		「夢」を実現すべく情熱をもって最後までやり遂げる忍耐力を養う 時間を大切に、5分前集合を徹底する 場に応じた服装・態度・言葉遣いを心がける	4 3 3	3		3.24
	2 高校生としての確かな生活習慣と豊かな心の育成								
	4 キャリア教育の推進と高校段階におけるキャリアアンカーの育成								
	2 高校生としての確かな生活習慣と豊かな心の育成	対話を大切にし、自己表現力を磨くとともに、敬愛の精神を忘れず社会のリーダーとして通用する人間を育成する		各種行事において、自分たちで管理運営を続ける 敬愛の精神を忘れず、社会に貢献できるリーダーを育成する ボランティア精神をもち、何事にも前向きに挑戦できる人材を育成する	4 3 3	3	3.29		
	3 自主活動の充実・向上								
7 グローバル社会に通用する能力の育成									

評価1と2はそれぞれの部署による自己評価、評価3は他の部署による自己評価である

学校経営の重点	自己評価
1 生徒の「学の究め」への支援の充実	3.08
2 高校生としての確かな生活習慣と豊かな心の育成	3.21
3 自主活動の充実・向上	3.04
4 キャリア教育の推進と高校段階におけるキャリアアンカーの育成	3.17
5 「人間科学」「三索（総合的な学習の時間）」を中心としたさらなる特色化	3.25
6 地域に愛され信頼される学校	3.29
7 グローバル社会に通用する能力の育成	2.92